



平成30年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月14日

上場会社名 リファインバース株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6531 URL http://www.r-inverse.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 越智 晶
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理部長 (氏名) 大谷 淳 TEL 03(5643)7890
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第1四半期の連結業績（平成29年7月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第1四半期	544	△7.6	16	△75.9	13	△77.4	9	△81.5
29年6月期第1四半期	589	—	69	—	62	—	48	—

(注) 包括利益 30年6月期第1四半期 9百万円 (△81.5%) 29年6月期第1四半期 48百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第1四半期	3.01	2.99
29年6月期第1四半期	17.22	17.12

(注) 当社は、第1四半期の業績開示を平成29年6月期より行っているため、平成29年6月期第1四半期の増減率は記載していません。当社は、平成29年4月1日に普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年6月期第1四半期	2,672	831	31.1	276.38
29年6月期	2,736	814	29.7	272.25

(参考) 自己資本 30年6月期第1四半期 830百万円 29年6月期 813百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年6月期	—	—	—	—	—
30年6月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年6月期の連結業績予想（平成29年7月1日～平成30年6月30日）

(%表示は、通期は対前期減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,650	15.5	369	31.9	324	22.7	266	△15.7	88.70

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2 平成30年6月期の連結業績予想の1株当たり当期純利益は、新株予約権の行使を含めた予定期中平均株式数により算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年6月期1Q	3,004,950株	29年6月期	2,989,950株
② 期末自己株式数	30年6月期1Q	100株	29年6月期	100株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年6月期1Q	2,991,643株	29年6月期1Q	2,830,374株

（注）当社は、平成29年4月1日付で普通株式1株につき2株の分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	10
(その他)	10
3. その他	11
継続企業の前提に関する重要事象等	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善の効果もあり、緩やかな回復基調が続いておりますが、一方、海外経済や政策に関する不確実性の高まりなどを受けて、先行き不透明な状況にあります。

このような状況の中、当社グループは、産業廃棄物処理事業において基盤となる事業を展開しつつ、今後の成長の核となる再生樹脂製造販売事業の事業領域の拡大に向けて、再生樹脂の増産のための設備投資を行い、また、積極的な研究開発投資により新たな事業分野で新規事業を開始するなど、持続的な成長のための事業基盤の強化に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高544,419千円（前年同四半期比7.6%減）、営業利益16,735千円（前年同四半期比75.9%減）、経常利益13,991千円（前年同四半期比77.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益9,003千円（前年同四半期比81.5%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、記載のセグメント別売上高はセグメント間取引の相殺前の数値です。

また、前連結会計年度末より、従来「再生樹脂製造販売事業」に区分しておりました当社に係る全社費用につきまして、各セグメント別の経営成績をより適切に反映させるため、これを配分しない方法に変更しております。これに伴い、前第1四半期連結累計期間のセグメント別の業績につきましても、変更後の方法に基づき作成したものを開示しております。

① 再生樹脂製造販売事業

再生樹脂製造販売事業につきましては、ホテル・オフィス関連を中心としたリニューアル需要は底堅く、使用済みカーペットタイルの調達量も順調に推移してきました。

また、底堅いリニューアル需要を受け、原状回復時のカーペットタイルの張り替え件数が増えていることに加え、インテリア業界においては環境対応製品の市場がさらに拡大しており、その基礎原料としての当社グループの製品に対する需要は引き続き順調に推移しております。一方、当初予定通り、増産のための設備設置工事及び試運転期間があったことから、一部製品について製造・販売を行わなかった結果、売上高は153,687千円（前年同四半期比22.2%減）となり、セグメント利益は592千円（前年同四半期比96.4%減）となりました。

② 産業廃棄物処理事業

産業廃棄物処理事業につきましては、カーペットタイルリサイクルに関連したオフィス系改修工事に伴う内装系廃棄物処理は堅調に推移しております。また、インバウンド需要に関連した商業施設やホテル等の大型改修工事に関しても受注件数は安定的に推移しており、市場が拡大しているマンション等のリフォーム・リノベーション案件においても、解体工事から収集運搬・中間処理までの一括受注体制の強化が引き続き業績に寄与しております。

しかしながら、一部大型案件の時期のずれ等の影響もあり、その結果、売上高397,653千円（前年同四半期比1.1%減）となり、セグメント利益68,899千円（前年同四半期比21.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は968,357千円となり、前連結会計年度末（以下、「前年度末」）と比べ282,616千円減少しております。これは、主として現金及び預金が372,013千円減少、受取手形及び売掛金が37,015千円増加、その他が52,866千円増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は1,607,507千円となり、前年度末と比べ159,874千円増加しております。これは、主として有形固定資産が160,868千円増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における繰延資産は97,132千円となり、前年度末と比べ59,559千円増加しております。これは、主として開業費が59,559千円増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,299,965千円となり、前年度末と比べ58,243千円減少しております。これは、主として短期借入金153,000千円増加、未払金が256,771千円減少、その他が41,650千円増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は541,666千円となり、前年度末と比べ21,443千円減少しております。これは、主として長期借入金40,050千円減少、資産除去債務が19,246千円増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は831,365千円となり、前年度末と比べ16,503千円増加しております。これは、主として新株予約権の行使により資本金・資本剰余金が7,500千円増加、利益剰余金が9,003千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年6月期の通期の連結業績予想につきましては、平成29年8月14日の決算短信で公表しました通り通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	685,890	313,876
受取手形及び売掛金	289,094	326,110
商品及び製品	51,971	45,192
仕掛品	12,649	11,156
原材料及び貯蔵品	19,560	28,347
前払費用	24,009	22,565
未収還付法人税等	63,451	63,477
繰延税金資産	66,382	66,179
その他	38,670	91,537
貸倒引当金	△708	△85
流動資産合計	1,250,973	968,357
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	564,082	698,691
機械装置及び運搬具	424,887	458,084
工具、器具及び備品	66,353	69,826
土地	102,100	102,100
リース資産	92,212	88,210
建設仮勘定	451,537	461,631
減価償却累計額	△433,502	△450,006
有形固定資産合計	1,267,670	1,428,539
無形固定資産		
投資その他の資産	2,620	2,546
繰延税金資産	57,193	59,079
敷金及び保証金	97,114	96,059
その他	24,816	23,072
貸倒引当金	△1,781	△1,788
投資その他の資産合計	177,342	176,421
固定資産合計	1,447,632	1,607,507
繰延資産		
開業費	37,573	97,132
繰延資産合計	37,573	97,132
資産合計	2,736,180	2,672,997

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,372	47,042
短期借入金	647,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	194,901	184,050
リース債務	24,188	24,145
未払金	379,825	123,054
未払費用	25,169	39,991
未払法人税等	4,434	5,584
未払消費税等	25,309	14,578
賞与引当金	13,286	15,145
その他	4,722	46,373
流動負債合計	1,358,209	1,299,965
固定負債		
長期借入金	338,540	298,490
リース債務	55,852	49,882
資産除去債務	129,162	148,408
繰延税金負債	39,555	44,885
固定負債合計	563,109	541,666
負債合計	1,921,319	1,841,632
純資産の部		
株主資本		
資本金	404,622	408,372
資本剰余金	452,660	456,410
利益剰余金	△43,195	△34,191
自己株式	△96	△96
株主資本合計	813,991	830,495
新株予約権	870	870
純資産合計	814,861	831,365
負債純資産合計	2,736,180	2,672,997

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年9月30日)
売上高	589,243	544,419
売上原価	404,884	394,063
売上総利益	184,358	150,355
販売費及び一般管理費	114,830	133,619
営業利益	69,528	16,735
営業外収益		
受取利息	13	3
雑収入	-	988
その他	78	78
営業外収益合計	92	1,070
営業外費用		
支払利息	2,768	3,810
株式上場準備費用	4,787	-
その他	28	3
営業外費用合計	7,584	3,813
経常利益	62,035	13,991
特別利益		
固定資産売却益	433	-
特別利益合計	433	-
特別損失		
固定資産売却損	732	-
特別損失合計	732	-
税金等調整前四半期純利益	61,736	13,991
法人税、住民税及び事業税	22,146	1,339
法人税等調整額	△9,136	3,647
法人税等合計	13,010	4,987
四半期純利益	48,726	9,003
親会社株主に帰属する四半期純利益	48,726	9,003

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	48,726	9,003
四半期包括利益	48,726	9,003
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	48,726	9,003
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年9月30日)

株主資本の金額の著しい変動

当社は、平成28年7月28日に東京証券取引所マザーズに上場し、公募増資を行い平成28年7月27日に払込が完了しております。これにより90,000株の株式発行を行いました。

当社は、株式上場に関連してオーバーアロットメントによる売出しに伴う第三者割当増資を行い平成28年8月30日に払込が完了しております。これにより24,700株の株式発行を行いました。

当社は、新株予約権の行使により当第1四半期連結累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ800千円増加しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において資本金が390,495千円、資本剰余金が438,533千円となっております。

当第1四半期連結累計期間(自平成29年7月1日至平成29年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	再生樹脂製造販売事業	産業廃棄物処理事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	187,428	401,814	589,243	589,243
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,089	176	10,266	10,266
計	197,518	401,990	599,509	599,509
セグメント利益	16,656	87,461	104,118	104,118

2. 報告セグメント利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	104,118
セグメント間取引消去	28
未実現利益の調整額	179
全社費用(注)	△34,797
四半期連結損益計算書の営業利益	69,528

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来「再生樹脂製造販売事業」に区分しておりました当社グループに係る全社費用につきまして、各セグメント別の経営成績をより適切に反映させるため、前連結会計年度末よりこれを配分しない方法に変更しております。

前第1四半期連結累計期間のセグメント情報に関しましても、変更後の計算方法に基づき集計しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成29年7月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	再生樹脂製造販売事業	産業廃棄物処理事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	147,329	397,089	544,419	544,419
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,358	563	6,921	6,921
計	153,687	397,653	551,341	551,341
セグメント利益	592	68,899	69,491	69,491

2. 報告セグメント利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	69,491
セグメント間取引消去	△292
未実現利益の調整額	△436
全社費用(注)	△52,026
四半期連結損益計算書の営業利益	16,735

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(その他)

前事業年度の有価証券報告書提出後、当四半期累計期間における役員の変動はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。